



三条北ロータリークラブ週報

2013-2014年度

国際ロータリー会長：ロン D. バートン「ロータリーを实践し みんなに豊かな人生を」

第2560地区ガバナー：山崎堅輔 「進めよう！職業奉仕の洗練化を！」

「備えよう！大震災の心構えを！」

三条北ロータリークラブテーマ「楽しくなければ ロータリーではない」

会長：丸山 勝

幹事：岡田 健

SAA：石黒 隆夫

例会日：火曜日12:30～13:30

例会場：三条ロイヤルホテル TEL34-8111

事務局：三条市本町3-5-25三条ロイヤルホテル内

TEL:0256-35-7160 FAX:0256-35-7488



HP：<http://www.sanjo-nrc.org>

AD：north@sanjo-nrc.org

本日の行事：卓話

「前立腺癌に対する

ロボット支援前立腺全摘除術」

- ◆本日の出席：71名中40名
- ◆先々週の出席率：71名中61名 85.92%
(前年同期 87.5%)
- ◆6月の出席状況：71名・例会数4回
平均出席率 83.45%
前年同月 81.60%
- ◆本日のゲスト：新潟県済生会三条病院
院長 郷 秀人 様
- ◆本日のビジター：
三条RC 中村和彦さん



会長挨拶：丸山 勝会長



今日は外部卓話です。プログラム委員長 渋谷さんのはからいで新潟県済生会三条病院 院長 郷秀人様より卓話をして頂きます。

「前立腺癌に対するロボット支援前立腺全摘除術」のお話に時間を多く取りたいのであいさつは短くしますのでよろしくお願い致します。

三条クラブより中村様、メイクアップありがとうございます。

高松南ロータリークラブ会長 マスウド・ソバハニ様より例会参加案内が来ています。四国に行かれた際はメイクアップしてください。

例会日、水曜日 12時30分～13時30分とのことです。

新潟はまだ「梅雨」の真っ只中です。全国的には盛暑です。熱中症で一週間で2500人超(65歳以上が全体の半数)とのことです。皆様、健康には充分注意してください。

幹事報告：岡田 健幹事



・鈴木直前ガバナー事務所より事務所閉鎖のお知らせ

6月30日を以て任務を終了させて頂きました。皆様のあたたかいご支援に心より感謝申し上げます。

7月26日(金)まで残務処理のため業務を行います。

・三条ローターアクトクラブより

7月第二例会のご案内

7月18日(木)19:30～

三条燕地域リサーチコア

・高松南RC会長マスウド・ソバハニより

例会出席のお誘い

(マスウド・ソバハニ会長メッセージ抜粋)

毎週水曜日 12:30 JRホテルクレメントにて例会を開催しています。

第2670地区(四国)で初めて外国人が会長に就任しました。全国でも珍しいことです。是非例会にお立ち寄り下さい。

- ・年間予定表を配布しましたが、変更がある場合はその都度ご連絡いたしますので宜しくお願いします。先週配布の4RC合同名簿に記載の予定と違っておりますが、今日配布したものが最新のものであります。予算、決算書につきましては詳細は現況報告書に記載しますが、ご質問等は事務局までお願いします。

◆ロータリー財団BOX：9日現在累計24,000円

中條 耕二君 本日の講師、郷先生は私の命の恩人です。先生に出会い手術して頂き成功。現在の私があります。ありがたく感謝しております。

森 宏君 PHFにエントリーします。

山中 正君 ご協力

米山 忠俊君 BOXに協力

浅間 一洋君 //

駒形 実君 //

◆米山奨学BOX：9日現在累計28,000円

森 宏君 米山功労者にエントリーして。

岡田 健君 BOXに協力

小林 繁男君 //

米山 忠俊君 //

駒形 実君 //

本間建雄美君 米山委員です。宜しくお願いします。

◆ニコニコBOX：9日現在累計40,000円

中村和彦君(三条RC)本日は卓話を楽しみにやってきました。郷先生宜しくお願いします。北RCのメンバーの多さに驚いております。

丸山 勝君 郷院長、卓話宜しくお願いします。

渋谷 義徳君 院長郷秀人様、本日の卓話ありがとうございます。

石丸 進君 人生初のゴルフに挑戦しました。2回の練習でコースに出てみたら170もたたきました。心がめげました。皆さん今度教えて下さい。

佐藤 弘志君 郷先生の卓話、楽しみにしておりました。宜しくお願いします。

森 宏君 7/7仙台でトライアスロンの大会に出てきました。津波に流された被災地を走るコースで未だ復興しない現地を視察して来ました。

石川 一昭君 郷先生お待ちいたしておりました。ここで一句「お出かけは歯科・外科・内科・耳鼻・眼科、そして泌尿器科」(シルバー川柳より)

吉田 文彦君 郷院長先生の卓話に感謝して。

星野 義男君 //

駒形 実君 BOXに協力

石川 友意君 郷先生の卓話に感謝して



*6月のコメント賞は武田恒夫会員でした。

(早川年度のニコニコBOX委員としての最後の仕事が終わりました。協力ありがとうございました。)

本日の行事：卓話「前立腺癌に対するロボット支援前立腺全摘除術」



講師紹介：渋谷プログラム委員長

今日は三条済生会院長郷先生から最先端医療のお話しをして頂きます。お忙しい中、お越し頂きありがとうございます。宜しくお願いいたします。

新潟県済生会三条病院 院長・泌尿器科医長 郷 秀人様

プロフィール：

昭和59（1984）年 3月 新潟大学医学部卒業
昭和59（1984）年 5月 新潟大学医学部泌尿器科学講座入局
昭和64（1989）年 1月 新潟大学医学部助手
平成 5（1993）年 3月 新潟大学医学部講師
平成 8（1996）年 7月 新潟県済生会三条病院泌尿器科医長
平成19（2007）年 9月 同院診療部長
平成22（2010）年11月 同院副院長
平成24（2012）年 4月 同院院長
平成 5（1993）年12月博士号（医学）取得

『腹腔鏡下副腎摘出術』

1992年1月17日世界で初めての腹腔鏡下副腎摘出術に成功

所属学会

日本泌尿器科学会（指導医・専門医）

日本泌尿器内視鏡学会（評議員）

日本病態栄養学会

日本医療病院管理学会



皆さんこんにちは。本日はお招き頂き誠にありがとうございます。済生会という組織に属している病院です。済生会は明治天皇が明治44年に経済的に恵まれない人たちに医療を施して欲しいということでお金を出されてできたのが

済生会という組織です。済生は命を救うという意味がありますが、平成23年に創立100周年を迎えました。昨年三笠宮殿下が薨去（こうきょ）され今年4月に秋篠宮殿下が第6代総裁に就任されました。

前立腺は男性にだけあり、精液の一部をつくる臓器で、恥骨の裏側に位置し、栗の実のような形状をしている。この前立腺に癌が発生する病気が前立腺癌である。罹患率は、65歳以上で増加し、年次推移では1975年以降増加している。その大きな理由は、前立腺特異抗原 Prostate Specific Antigen (PSA)による診断方法の普及と高齢化によるものである。

前立腺がんの治療法には、主に手術療法、放射線治療、内分泌療法がある。この中で、手術療法は前立腺、精嚢を摘出し尿道と膀胱を吻合す

る前立腺全摘除術という術式であり、癌が前立腺内にとどまっいて、10年以上の期待余命がある場合には最も生存率が高い治療法である。

本術式は、これまで日本では、多くの施設で下腹部に皮膚切開を加えて行う開放性手術で行われてきた。一部の認定された施設で腹部に5箇所の穴を開け内視鏡および手術器具を挿入して行う腹腔鏡下手術が施行されている。腹腔鏡下手術は難易度の高い術式であり、認定を受けた施設でしか行うことができない。新潟県内では新潟県済生会三条病院が2006年に最初に認定を受け、その後新潟大学医歯学総合病院が認定を受けており、現在県内には認定施設は2施設しかない。

しかし、本術式は前立腺を摘出した後、膀胱と尿道を狭い骨盤腔内で吻合しなくてはならず、開放性では視野が得られず、また、腹腔鏡下でも難易度の高い技術を要する術式である。そこで開発されたのが、狭い空間でも人の手以上に可動性を発揮するロボットアームを備え、しかも術野を3Dで確認できる手術支援ロボット装置、“ダ・ビンチサージカルシステム”である。この装置により、深さを認識できる3Dの画像を確認しながら、狭い空間でも全くストレスを

感じずに膀胱と尿道を吻合することができるようになった。米国では現在、前立腺癌手術患者の9割近い症例がこの装置を用いて治療を受けている。日本ではこの装置が医療機器としての認可を受けたのが2009年であり、保険適用となったのが2012年4月である。しかも前立腺悪性腫瘍手術のみである。

新潟県済生会三条病院では2012年4月に同装置を新潟県内で最初に導入し、同年5月30

日に第一例目を施行した。その後も順調に症例数を重ね、週1回で施行していたが、他院からの紹介も増加したため、本年4月より週2回に手術日を増やした。

これまでの腹腔鏡下手術より時間はかかるが、組織の剥離や吻合など、これまでより精度の高い手術を行うことができ、術中・術後の合併症の発生を低くすることができ、患者に対し、よりよい手術を提供できるようになった。

ダ・ヴィンチサージカルシステム

